

令和7年9月29日

関係所属長様

一般社団法人栃木県卓球連盟
会長 相良 健治
【公印省略】

TOKYO OPEN 2026 第78回東京卓球選手権大会ジュニアの部栃木県予選会の開催について

(高校生シード対象者追加)

のことにつきまして、下記要領にて開催致します。つきましては貴校生徒・職員の参加について、よろしく御高配くださいますようお願い致します。

記

1 主催 一般社団法人栃木県卓球連盟

2 主管 一般社団法人栃木県卓球連盟高校部会 栃木県高等学校体育連盟卓球専門部

3 期日・会場

令和7年11月29日（土）栃木県立県北体育館 大田原市美原3-2-62 Tel: 0287-22-8012
8:30開館・集合

4 競技種目・本大会代表枠

(1) 男子ジュニアシングルス 3名 (2) 女子ジュニアシングルス 3名

5 参加資格

- (1) 今年度日本卓球協会へ個人登録している者とする。
- (2) 平成20(2008)年4月2日以降に生まれた者とする（高校2年生以下）。
- (3) 全種目オーブン参加とする。
- (4) 本大会カデットの部において本県代表となった選手は、このジュニアの部県予選には出場できない。

6 競技規定

- (1) 現行の日本卓球ルール・栃高体連卓球専門部ローカルルール・大会要項記載事項を適用する。
- (2) 使用する卓球台は、（公財）日本卓球協会公認台とする。使用球は、（公財）日本卓球協会公認プラスチック40mm白球（ニッタク製・抗菌）を使用する。
- (3) 選手は今年度の（公財）日本卓球協会ゼッケンを背中につけること。
- (4) 決勝戦並びに3位決定戦を行う。
- (5) 試合は11本5ゲームズマッチのトーナメント方式とする。

7 引率・監督・アドバイザー

- (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とし、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」も引率責任者になる。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は高体連会長、或いは中体連会長に事前に届出が必要になる。
- (2) アドバイザーは、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- (3) アドバイザーが外部指導者の場合は、期日までに「外部指導者申請書」を提出するものとする。なお、当日の外部指導者の変更は同申請書（公印捺印必要）を提出することで認められる。ただし、追加申請をすることはできない。
- (4) 各チームの外部指導者の人数は男女別2名までとする。

8 申込書作成について

(1) 申込書のダウンロード・シード対象者確認

①栃木県高体連卓球専門部HPより、今大会の申込書をダウンロードする。

②高校生のシード対象者は以下の通りとする。また、栃木県高体連卓球専門部HPにも対象者を掲載するので併せて確認すること。

高校生のシード対象者：今年度「関東高校県予選」「全国高校県予選」「国スポ県予選」「県高校新人」のいずれかでシングルスベスト32以上の選手。

③中学生のシード対象者は、中体連上位選手とする。

④小学生のシード対象者は、ホーパス上位選手とする。

(2) 記入上の注意

①高校生において、シード該当となる選手は申込ファイルの「高校生用」の用紙を使用し、「シード対象」の表に記入する。その他の選手は、「一般」の表に校内ランキング順に記入をする。また、申込書右上の学校番号欄に2桁の学校番号を入力すること。

②中学生が中学校で申込をする場合は、「中学生用」の用紙を使用し、校内ランキング順に記入する。また、中体連大会の実績を備考欄に記入すること。

③中学生がクラブチームで申込をする場合は、「中学生クラブチーム用」の用紙を使用し、クラブチーム内ランキング順に記入する。また、中体連大会の実績を備考欄に記入すること。

④小学生については、「小学生クラブチーム用」の用紙を使用し、クラブチーム内のランキング順に記入をする。また、「全日本ホカバ県予選」「全日本カデット県予選」の順位を備考欄に記入すること。

⑤外部指導者がアドバイザーとしてベンチに入る場合は「外部指導者申請書」を提出すること。

9 申込方法

(1) 注意

申し込みは郵送とメールの送信とする。高校においては、申し込みファイル名の先頭に2桁の学校番号をつけること。ファイル名は「00〇〇高校 R7 全日本ジュニア県予選申込み」と入力し、ファイル内のタブは分解せずにHPの様式のままで送信すること。

(入力例：01 宇都宮高校 R7 全日本ジュニア県予選申込み)

中学校やクラブチームの場合は、「(所属名) R7 全日本ジュニア県予選申込み」とすること。

※外部指導者登録をする学校は申請書タブを記入して送ること。

(2) 申込先

※メールと郵送の両方を送ること。郵送のものは公印押印したもの送ること。

メール（2カ所へ送信）

①【A】受付者（全体受付者） ②【B】受付者（支部連絡担当（各支部やカテゴリーにより異なる））

郵送（1カ所のみ）

①【C】受付者（審判部長）

※封筒に「東京卓球選手権ジュニア県予選申込書在中」などと朱書きをすること。

※外部指導者登録をする学校は申請書を同封して送ること。

【A】受付者 県立高根沢高等学校 石川 瑛康 TEL：028-676-0531 ishikawa-t11@tochigi-edu.ed.jp

【B】受付者 北部支部 那須清峰高 酒井 祐貴 TEL：0287-36-1155 sakai-y04@tochigi-edu.ed.jp

中部支部 真岡北陵高 大森 裕樹 TEL：0285-82-3415 ohmori-h02@tochigi-edu.ed.jp

南部支部 小山城南高 高津戸雄飛 TEL：0285-27-1245 takatsudo-y01@tochigi-edu.ed.jp

中学生・中学生クラブチーム 壬生町立南犬飼中学校 齊藤 聖雄

TEL：0282-86-0134 jhminamiinukai01@mibu.ed.jp

小学生クラブチーム RK studio 香取里江子 RK.studio@outlook.jp

【C】受付者 県立那須清峰高等学校 酒井 祐貴 〒329-2712 那須塩原市下永田 6-4 TEL：0287-36-1155

sakai-y04@tochigi-edu.ed.jp

(3) 申込み期限

令和7年11月19日（水）

※高校は、不参加の場合も、【A】受付者及び【B】各支部担当者へメール等で連絡すること。

10 組合せ

令和7年11月25日（火）

栃木県卓球連盟高校部会（栃木県高体連卓球専門部）及び中学部会・ホーリース部会が行う。組合せ後、栃木県高等学校卓球専門部HPに組合せを掲載するので確認すること。

【栃木県高等学校卓球専門部HP [https://tochigi-ko-ss.chu.jp/】](https://tochigi-ko-ss.chu.jp/)

11 参加料

1人800円（大会受付時に支払う）

12 安全管理

大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県高等学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り適切に対応する。

13 問合せ先

栃木県高体連卓球専門部 県立真岡女子高等学校 星野 朗 Tel 0285-82-2525

14 その他

（1）「全国高校選抜卓球大会シングルスの部栃木県予選会」シード対象について

例年、この「東京選手権ジュニアの部」までの結果をもとに、1月開催予定の「全国高校選抜卓球大会シングルスの部栃木県予選会」のシード選手を規定するが、今年度は日程の都合上、今大会（東京ジュニア県予選）の結果は「全国選抜シングルス」に反映されないので注意すること。

（2）上位大会について

★TOKYO OPEN 2026 第78回東京卓球選手権大会

主催：一般社団法人東京都卓球連盟

後援：東京都 公益財団法人東京都スポーツ協会

日時：令和8年3月17日（火）～22日（日） ※男女ジュニアは17日（火）～18日（水）（予定）

場所：京王アリーナTOKYO <武蔵野の森スポーツプラザ>

〒182-0032 東京都調布市西町290-11 Tel:042-488-8607